

2011年度 杉原チーム報道

① 新聞報道

1. 十勝毎日新聞, 「無限迷宮への招待(下)M. C. エッシャーの魅力 --- 科学と版画美術の融合」, 2011年4月10日(水). 杉原のエッシャー風タイリングアートの制作支援ソフトが紹介された.
2. 十勝毎日新聞, 「錯覚美術館オープン --- 不思議な『不可能立体』・・・40点」, 2011年5月17日(火). 錯覚美術館が紹介された.
3. サンデー毎日 6月5日号, 「大学プレスセンターニュースダイジェスト: 教育・研究拠点として成果を展示、気軽に見学できる大学博物館」, pp. 70-72, 2011年5月24日. 錯覚美術館の開館が報道された.
4. Scientific American MIND, "10 Top Illusion" , May/June 2011, pp. 30-35. 「何でも吸引四方向すべり台」が展開図とともに紹介された.
5. 日本経済新聞「文化往来」欄, 「先端科学の知見を生かした錯覚美術館」, 2011年6月3日. 錯覚美術館が紹介された.
6. 聖教新聞, 「錯覚の不思議な世界」, 2011年6月10日(金). 錯視立体と錯覚美術館の紹介.
7. 日本経済新聞科学欄フォーカス, 杉原厚吉「趣味を本業に、錯覚美術館を設立」, 2011年7月4日.
8. 東京新聞, 「錯覚究めたい:道路設計や看板に応用も」, 2011年10月3日(月). 錯覚美術館の紹介.
9. 公明新聞「フューチャー」の欄, 「目は不思議で危うい:錯覚美術館を設立、杉原厚吉明治大学特任教授」, 2011年10月23日(日). 錯覚美術館紹介.
10. Time&Space Close Up の欄, 「エッシャーの世界を現実化、数学の力で目の錯覚の仕組みを研究し人間の知覚の謎解明に挑む」, 2011年10/11月号、pp. 12-13.
11. 岐阜新聞, 「「錯覚」体験施設で紹介 明大が開設」, 2011年9月14日. 錯覚美術館の紹介.
12. 埼玉新聞, 「衝撃の先端研究を楽しく 明治大が「錯覚美術館」」, 2011年9月22日(木). 錯覚美術館の紹介.
13. 新潟日報夕刊, 「衝撃の先端研究楽しく」, 2011年10月1日(土). 錯覚美術館の紹介.
14. 生命誌ジャーナル 72号, 対談「数学の目でももの見方を解く」杉原厚吉×中村桂子
http://www.brh.co.jp/seimeishi/journal/72/talk_index.htm, 2012年3月15日.

② その他の成果発表

1. テレビ大阪「科学でムチャミタス」, 「君にはどう映る！？トリックの世界」, 4月16日(土) 9:30-9:45, 取材協力.

2. テレビ東京,「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ!」, 5月13日(金), 錯覚の紹介.
3. フジテレビ,「HEY!hEY!HEY!」, 5月9日(月)20:00~21:00, aikoさんの好きな動画として不可能モーションが紹介された.
4. NHK総合,「爆笑問題のニッポンの教養」に出演, 5月12日(木)夜10時55分~. 再放送が5月17日(火)1時30分(16日深夜)~, 総合テレビ.
5. TBSテレビ,「王様のブランチ」, 6月4日. 錯覚美術館が紹介された.
6. テレビ東京,「タケシのニッポンのミカタ」, 7月29日. 錯覚美術館が紹介された.
7. 日本テレビ,「ザ!世界仰天ニュース“人間の不思議 SP パート③”」, 8月10日(火). ハイブリッド画像, 不可能モーション錯視などを紹介した.
8. TBSテレビ,「王様のブランチ」, 10月29日. 錯覚美術館が紹介された. (今年2回目)
9. TBSテレビ,「教科書に載せたい!」, 2011年11月29日(火). 高尾トリックアート美術館でトリックアートを紹介した.
10. テレビ朝日「モーニングバード」の「アカデミヨシズイ」のコーナー, 2012年1月16日(月). 錯覚の解説をした.
11. 日本評論社「数学セミナー」の表紙画,「空と水」風タイリングアートが採用される, 2012年4月号(2012年3月発行)から開始.
12. 神田経済新聞ヘッドラインニュース,「神田淡路町に「錯覚美術館」—数学で導き出した「錯覚」を体験」, 2011年7月15日(「計算錯覚学」の研究活動について友枝が解説)
13. 東京ケーブルネットワーク,「たば☆さとGO!」, 2011年9月6日(「計算錯覚学」の研究活動について友枝が解説, youtubeにも配信)
14. 神保町公式ガイド(Vol.2), 神田古書店連盟(監修), 2011年9月15日(錯覚美術館について友枝が解説)